

**算数の問題もやがて楽しく**

算数も、文章を読んで、式を立てて計算をする“文章題”を、毎日、プリントにして与えました。子供たちは、この文章題を解くのが楽しくて、一日でも休もうものなら、不平を言うほどでした。

下にその例を掲げましょう。

1. 春男さんの前に3人、後ろに4人並んでいます。皆で、何人並んでいるのでしょうか。

(答、 $3人 + 1人 + 4人 = 8人$ )

2. ケーキが12個あります。4個ずつ2人にやりました。何個残っていますか。

(答、 $12個 - 4個 - 4個 = 4個$ )

3. 花子さんは、色紙を14枚持っていました。妹に8枚やりました。残りは何枚でしょうか。

(答、 $14枚 - 8枚 = 6枚$ )

4. 時刻に合うように、長い針と、短い針を書き入れなさい。

(あ)9時半 (い)6時 (う)12時半 (時計の絵、省略)

5. 上の時計のうち、朝起きる時刻に一番近い時刻の時計はどれですか。(あ)(い)(う)で答えなさい。

6. 夜寝る時刻に近いのはどれですか。

石井方式で学習する一年生にとっては、こういう“文章題”を解くのは、クイズの遊びのようなもので、楽しくて楽しくてたまらないのです。